記　者　発　表　資　料

横浜市歴史博物館
YOKOHAMA HISTORY MUSEUM

令和８年11月６日
横浜市歴史博物館
（公財）横浜市ふるさと歴史財団

企画展「横浜の領主―おらが村の殿様を探る―」
及び関連イベント開催のお知らせ

あなたの街にも「殿様」がいた！江戸時代の横浜市域を治めたのは誰？
旗本から大名、徳川家ゆかりの寺社まで、多彩な領主たちの知られざる姿に迫る。旧家や寺院に受け継がれてきた貴重な資料から”おらが村の殿様“の実像をひもとく。

展覧会概要



【会　　期】 令和９年１月９日（土）～２月14日（日）
【開館時間】 ９時～17時（券売は16時30分まで）
【休 館 日】 毎週月曜日（ただし1/11は開館）、1/12（火）
【会　　場】 横浜市歴史博物館　企画展示室
【主　　催】 （公財）横浜市ふるさと歴史財団
【共　　催】 横浜市教育委員会
【観 覧 料】 一般 1,000円（800円）、高校・大学生700円（560円）、小・中学生/横浜市内在住65歳以上500円（400円）
※企画展示室のみ。（ ）内は団体20名以上の料金。

【開催趣旨】
皆さんのお住まいの地域には、江戸時代どのような領主が治めていたのかご存知でしょうか。徳川将軍家のお膝元である関東は、幕府の権力基盤であり、幕府領をはじめ、徳川家の家臣団（譜代大名・旗本）の領地が複雑に入り組む地域でした。

とりわけ、横浜市域は江戸から一夜泊まりの距離にあったことから、旗本が大半を占め、その他には、市域唯一の大名・米倉家、さらには湯島聖堂や増上寺といった徳川家ゆかりの寺社まで、実に多彩な「殿様」たちが存在していました。

江戸幕府崩壊に伴い、横浜の領主たちの資料の多くは、散逸してしまいましたが、中には江戸から難を逃れてかつての領地に頼ったことで、彼らの資料が今も横浜の旧家や寺院に大切に受け継がれているものもあります。本展では、彼らが遺した貴重な資料から、かつてこの地を治めた“おらが村の殿様”たちの実像と、地域との繋がりをひもときます。

関連イベント

講演会やギャラリートークなどの関連イベントを実施します。詳細は当館ホームページをご覧ください。

◆講演会　※事前申込制（先着）
専門家による関連講演会全４回です。
日時：①1/24（日）、②1/30（土）、③2/7（日）、④2/13（土）　各回14:00～16:00（開場13:30）
参加費：1,000円

◆展示解説　※事前申込不要
担当学芸員が展示の見どころを解説します。
日時：1/10(日)、1/17（日）、1/31（日）、2/6（土）、2/14（日）　各日14時から40分程度
参加費：無料

◆共催イベント　※事前申込制（※ボッシュホールのウェブサイトより申込）
ボッシュホール歴史講座　小栗上野介忠順を知ろう！
日時：1/9（土）13：00より２時間程度　会場：ボッシュホールリハーサル室
参加費：1,500円

「横浜の領主」の主なのみどころ

① あなたの街の「殿様」は誰？―殿様を探る企画展！―

江戸時代の横浜市域には、旗本や大名、徳川家ゆかりの寺社など、100 人を超えるさまざまな領主がいました。展覧会会場には、現在の町名から江戸時代の殿様を調べられる「殿様検索アプリ」を設置します。あなたの住む街の「殿様」を探りませんか？



小雀村（戸塚区）の領主・杉浦勝雅古写真（複製）　個人蔵

② 明治維新の激動を越えて！
―横浜に残された殿様たちの貴重な資料を一堂に展示―

江戸幕府の崩壊により、多くが散逸してしまった旗本たちの資料。しかし、かつての領地を頼って江戸から逃れた旗本たちがいたことで、横浜の旧家には貴重な資料が受け継がれてきました。本展では、本来は残りにくい領主ゆかりの資料をはじめ、地域に大切に守られてきた歴史資料を紹介。そこから浮かび上がる、知られざる殿様たちの実像に迫ります。



名瀬村（戸塚区）の名主家に伝わった旗本・鈴木家の職務日記　横浜開港資料館所蔵



長津田村（緑区）の名主家に伝わった旗本・岡野家の資料　個人蔵

③ 領民にとって「殿様」とは？古文書が語る領主と領民ものがたり

江戸時代の村人たちにとって、領主はどのような存在だったのでしょうか。展覧会では、領主の財政を支えた村人、領主の菩提寺を守り続けた村人、そして殿様に特別な思いを寄せた村人たちなど様々なエピソードを古文書などから紹介します。



長津田村（緑区）の領主・岡野氏の財政悪化に伴い領民たちが門番や女中などのリストラを提案した意見書　横浜市歴史博物館所蔵



紅葉山御神領の領地であった坂本村・禅林寺（金沢区）に伝わる東照宮（徳川家康）御神影　禅林寺所蔵

一般公開に先立ち開催前日の 1 月 8 日（金）14 時から報道関係者向けに内覧会を開催します。担当学芸員が展覧会の見どころをご案内いたします。詳しくは追ってお知らせいたします。

お問合せ先
横浜市歴史博物館　TEL 045－912－7777
副館長：古屋紀之　展示担当：仲泉剛　広報担当：阿諏訪青美・鵜沢倫子・神谷量子